

# まちのスケッチブック

泉佐野発→日本一の「ひとづくり」のまちへ

第43号

6月議会

ちよまつ ひろやす  
泉佐野市議会議員 **千代松 大耕** (32歳)



変わらない挑戦。  
進化する改革。

## 指定管理者制度

6月議会では、「泉佐野市民総合体育館条例及び泉佐野市健康増進センター条例の一部を改正する条例制定について」の条例案が可決され、泉佐野市民総合体育館と健康増進センターにおきまして指定管理者制度が実施されることになりました。

現在、泉佐野市では体育館や健康増進センターなどの社会教育施設が財政健全化計画のもとで週2日閉館となっております。莫大な税金を投入して整備された社会教育施設は泉佐野市民の方々にとって貴重な財産であるとともに「ひとづくり」の拠点でもあります。

私は財政健全化計画が終了したときには、社会教育施設を速やかに週1日閉館に戻すのは当然のことであるとともに、これからは開館日や開館時間の増などを図り、財政健全化計画以前よりもさらに市民の方々が利用しやすい状況にしていかなければならないと議会の質問を通じて要望を繰り返してまいりました。そして今回の指定管理者制

度の導入によって私はさらにその方向が進むと考えています。

指定管理者制度とは以前にもこの「まちのスケッチブック」で紹介させていただきましたが、地方自治体の公共施設の管理運営を民間事業者やNPO法人などの幅広い団体に任ずるものであります。現在、泉佐野市では市立文化会館（泉の森ホール）・社会福祉センター・老人福祉施設4館・かんがい排水施設の7施設におきまして指定管理者制度が実施されております。この指定管理者制度による民間のノウハウの公共施設への導入によって住民ニーズに沿った管理運営が実現でき、市民の方々の利便性が高まると考えます。

1の指定管理者に関しましては、8月の末で募集が締め切られ、その後の選定委員会の選考結果を再度議会に上程して最終的に指定管理者が決定いたします。

私としては、今後さらさらあらゆる施設、特に「ひとづくり」の拠点である社会教育施設における指定管理者制度の検討、そして実施が必要になってくると思っております。またそういった観点から6月議会におきまして「指定管理者について」を自由民主党泉佐野市議会議員団を代表して質問いたしました。

### 6月議会代表質問

#### ○指定管理者制度について

千代松：今回の6月議会では総合体育館、健康増進センターの指定管理者制度導入についての案件

が上程されている。平成17年の12月議会では、市立文化会館・社会福祉センター・老人福祉施設4館・かんがい排水施設の指定管理者の指定が行なわれた。これらの施設は以前から管理委託をしていたもので、平成15年9月の地方自治法改正によって管理委託をしていた施設に関しては指定管理者制度へ移行するものとなっていた。よって今回の案件が泉佐野市における事実上はじめての指定管理者制度の実施であると考えられる。泉佐野市としてはこの指定管理者制度の実施にあたってどのような効果を考えているのか、またその他の施設について指定管理者制度導入のスケジュールはどのようになっているのか？

答弁：指定管理者制度を上手に活用していけば経費を抑制しつつ、現状でのサービスをより充実させるとともに、新たなニーズにも即応したサービスも提供でき、市民の方々により喜んでいただけるものと考えている。経費の削減効果は現時点では把握しづらい状況だが、両方の施設の一体管理による経費削減、人員削減効果などにつながると見込んでいる。また他の施設については、人権文化センター3施設、青少年体育館2施設、市営プール4施設、休日診療所などを予定しているが、平成20年度以降で順次導入を図っていききたい。また図書館についても運営委託を視野に入れ検討をしている。

千代松：今回、総合体育館と健康増進センターが指定管理者制度に移行するわけだが、やはり莫大な税金を投入して整備された社会教育施設は市民の貴重な財産であると思う。そういった社会教育施設が現在は財政健全化計画のもとで週2日閉館となっており、市民の方々にとって利用しやすい状況にはなっていない。これからも市民の貴重な財産の有効活用のためにも指定管理者の導入にあたっては開館時間、開館日の増を是非とも実現してほしい。単に経費削減だけではなくサービス面の向上を重視した指定管理者の選定を行なってほしい。



# 職員採用

泉佐野市では、平成19年度の事務職種の採用試験を行います。

## ○受験資格

- ・事務職・上級職員（大学卒業程度）  
昭和57年4月2日～昭和60年4月1日までに生まれた人
- ・事務職・上級職員（大学卒業程度・実務経験者）  
昭和52年4月2日～昭和57年4月1日までに生まれた人で民間企業等で実務経験がある人
- ・事務職・初級職員（高校卒業程度・身体障害者手帳の交付を受けている人）  
昭和54年4月2日～平成元年4月1日までに生まれた人で身体障害者手帳の交付を受け、かつ自力により通勤でき、介助なしに一般事務職の職務が遂行可能な人  
\*変則勤務（土・日曜日、祝日勤務を含む）が可能な方。国籍は問いません。

## ○募集人数

- ・上級職員 あわせて3名程度
- ・初級職員 1名

## ○受付期間

平成18年9月4日（月）～12日（火）（土・日曜日は除く）  
\*募集要項・受験申込書の配布は平成18年8月21日（月）以降となります。

## ○試験日 平成18年9月17日（日）

## ○申込・問合せ先 泉佐野市 人事課

泉佐野市は財政再建のもとでここ数年新規採用をなるべく抑えてきました。私はこのことによって将来的に泉佐野市の職員の年齢構成上で大きな問題を残すのではないかと以前から考えていました。平成13年の9月議会では地方分権に必要な人材確保のために一般事務の採用を新規で30歳まで拡大した石川県の羽咋市を例に出し、募集の年齢枠の拡大を要望しました。また昨年12月議会におきましても「200名の職員削減という目標が達成できたのなら新規採用については募集年齢枠の拡大を実施してほしい」と再度要望しました。その結果、今回の採用に関しまして募集年齢枠の拡大（民間企業の経験がある昭和52年生まれの方までの拡大）が実現できました。

答弁：今回の指定管理者制度の導入については、民間ノウハウにより経費削減の効果もねらいとしては持っているが、それだけでなく以前のサービス内容よりもより市民の方々に喜んでもらえるようなサービスの提供が可能となると考えている。提案型の公募によつての指定管理者の選定となるので選定委員会においては単に経費面だけで選定するのではなく、千代松議員が言うような開館時間の増や休館日を少なくするサービス部分の向上も重要となってくる。

## 携帯用メールマガジン 開設しました!



DoCoMo/au用   vodafone用

携帯版「千代松大耕のニュースレター」の購読を希望される方は、上記のバーコードを携帯電話で読み取るか、  
<http://mini.mag2.com/> または「千代松大耕ホームページ」から登録してください。

## 今後の「かけはし」予定

千代松大耕が市民のみなさまと市政をつなぐ架け橋となるため、市政懇話会「かけはし」を月に一回開催しています。前半は私がその時々々のテーマをお話します。後半は市民の方々との意見交換やご質問にお答えいたします。どなたの参加もOKです。お待ちしております!

第19回「かけはし」… 8月31日(木)

第20回「かけはし」… 9月28日(木)

第21回「かけはし」… 10月26日(木)

- 場所 泉の森ホール 2F 小会議室
- 時間 19:30～20:30 参加費 無料

## 千代松大耕プロフィール

1973.10.3 泉佐野市松原生まれ  
1986.3 泉佐野市立第一小学校 卒業  
1989.3 泉佐野市立佐野中学校 卒業  
1992.3 同志社香里高等学校 卒業  
1996.3 同志社大学経済学部 卒業  
1998.7 米国Lincoln University 大学院 修了  
2003.3 2大阪府立大学大学院 修了  
2005.3 和歌山大学大学院 修了

1999.4 株式会社 堀場製作所 入社  
2000.2 泉佐野市議会議員初当選  
2002.5 泉佐野市議会議員2期目当選  
2006.5 泉佐野市議会議員3期目当選

(議会)  
2003.3 予算特別委員長  
2003.5 市町村合併検討委員長  
2004.5 第61代副議長  
2005.5 厚生文教委員長  
2006.5 監査委員

(現在) (社) 泉佐野青年会議所 監事  
(NPO) 大阪夢づくり協議会 理事  
泉佐野市バレーボール連盟 会長  
泉佐野市柔道連盟 理事  
佐野中校区青少年指導員会 幹事長  
泉佐野市交通指導員  
泉佐野市私立幼稚園連合会 顧問  
泉佐野青空市場活魚協同組合 顧問  
(社) 全国自衛隊父兄会泉南支部 顧問  
同志社大学体育会アメフト部OB会 常任理事  
看護を考える市町村議員の会 副幹事長  
自由民主党泉佐野支部 政務調査会長

## 千代松大耕メールマガジン

「千代松大耕のニュースレター」を発行しています!

市政や議会の情報をいち早く市民のみなさまに、お伝えするためにメールマガジンを発行しております。(週に3～4回は、発行しています)

メルマガの登録は、千代松大耕のホームページ、または下記のアドレスからできます。

ホームページアドレス：<http://www3.ocn.ne.jp/~chiyo51/>

登録ページアドレス：<http://www.mag2.com/m/0000156662.html>

ひとりでも多くの方に登録していただければ幸いです。

※検索サイトで「千代松大耕」と検索していただければ、私のホームページにヒットします。

連絡先 泉佐野市松原2-5-31

T E L 458-1708

F A X 464-9478

ホームページ <http://www3.ocn.ne.jp/~chiyo51/>

メール chiyoma51@hotmail.com

発行部数累計 535,500部 2006.8第43号

\*「まちスケ」のバックナンバーが必要な方は連絡ください。